

事務連絡  
令和6年6月17日

関係都道府県及び政令市  
水産関係公共土木施設等災害復旧事業担当課長 殿

水産庁漁港漁場整備部防災漁村課  
水産施設災害対策室長

### 低気圧と前線による大雨に対する備えと被害報告等について

平素より、水産関係公共土木施設等災害復旧事業に関して特段のご理解、ご高配を賜り感謝申し上げます。さて、気象庁から「低気圧と前線による大雨について」が発表され、西日本から東日本<sup>\*</sup>の太平洋側を中心に、これから18日にかけて大雨となる所があり、土砂災害に厳重に警戒、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に警戒が必要とのことです。

また、特に鹿児島県（奄美地方を除く）と宮崎県では17日夜から18日午前中にかけて、愛媛県、高知県、香川県および徳島県では18日午前中は、線状降水帯が発生して大雨災害の危険度が急激に高まる可能性があるとしてされています。

貴管下の漁港・海岸保全施設、漁業用施設等における防災上の適切な措置及び工事中の各施設について必要な安全対策を講じていただくようお願いします。

また、港内に停係中の漁船の上架、係留の強化など被害防止対策を講ずることについて、漁港管理者として指導等をお願いします。

令和元年台風第15号では、施設等の直接被害はもとより、その後の停電により水産業へ多大な被害が生じました。このような状況を踏まえ、事前に冷凍・冷蔵施設や蓄養施設等のための非常用電源の確保や点検等を行うとともに、冷凍・冷蔵施設においては開閉を控えるなどの対策を講じていただくようお願いします。

災害関係の事務については、災害発生後迅速に対応する必要があることから、速やかに調査を実施する必要がありますが、人命第一の観点から、暴風雨時、高波浪時においては状況が収まるまで見回りは行わないで下さい。また、調査に当たっては、危険な箇所は無理をせず、安全に十分な配慮を行って下さい。

調査結果については、漁港関係公共土木施設災害復旧事業事務要領（漁港・海岸保全施設）、漁業用施設災害復旧事業事務取扱要領（漁業用施設）、農林水産業共同利用施設災害復旧事業事務取扱要綱（共同利用施設）により速やかに水産庁 防災漁村課 水産施設災害対策室までご報告下さい。

なお、早急な対応が求められる場合には、水産庁と協議の上、応急工事（査定前着工）を実施し、被害の拡大防止等に努めるようお願いします。

なお、各都道府県におかれては、このことについて貴管下市町村（政令市を除く。）に周知いただきますようお願いします。

※ 東日本：関東甲信地方・北陸地方・東海地方

【災害報告連絡先】 水産施設災害対策室 佐々木、田中、菊地、林、戸倉  
Tel:03-3502-5638(直通) Fax:03-3581-0325  
mail : suisan\_saigai@maff. go. jp

【応急工事連絡先】 水産施設災害対策室 河本、小坂、海津  
Tel:03-3502-5638(直通) Fax:03-3581-0325  
mail : suisan\_saigai@maff. go. jp

**重大、重要な災害又は応急対応が必要な災害が発生した場合は、水産施設災害対策室の携帯電話（090-5408-1617）または、下記の個人直通番号へご連絡下さい。**

【個人直通】

03-3502-8181 をダイヤル後、ガイダンスに従い次の（ ）の番号を入力。

佐々木（84879）、田中（85918）、河本（88450）

# 低気圧と前線による大雨について(第1報)

(土砂災害に嚴重に警戒、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に警戒)

## 【警戒級となる可能性のある期間】

日 時	17日		18日
	12~18	18~6	6~24
関東甲信地方	大雨		
伊豆諸島	大雨		
北陸地方	大雨		
東海地方	大雨		
近畿地方	大雨		
中国地方	大雨		
四国地方	大雨		
九州北部地方	大雨		
九州南部	大雨		
奄美地方	大雨		
沖縄地方	大雨		

(■可能性がある、■可能性が高い)

## 【大雨の見通し】(単位:ミリメートル)

地域	18日12時までの 24時間雨量	19日12時までの 24時間雨量
関東甲信地方	120	120
伊豆諸島	70	80
北陸地方	70	50未満
東海地方	150	120
近畿地方	180	50
中国地方	80	50未満
四国地方	300	50未満
九州北部地方	150	50未満
九州南部	300	50未満
奄美地方	180	80
沖縄地方	120	80

### <ポイント>

低気圧や前線の影響で、西日本から東日本※1の太平洋側を中心に、これから18日(火)にかけて大雨となる所がある。特に鹿児島県(奄美地方を除く)と宮崎県では17日夜から18日午前中にかけて、愛媛県、高知県、香川県および徳島県では18日午前中は、線状降水帯が発生して大雨災害の危険度が急激に高まる可能性がある。

### <概況>

前線が東シナ海から本州の南海上にのびており、東シナ海の低気圧が18日にかけて西日本から東日本の太平洋側を発達しながら進む。低気圧や前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込むため、大気の状態が非常に不安定となる。

### <大雨>

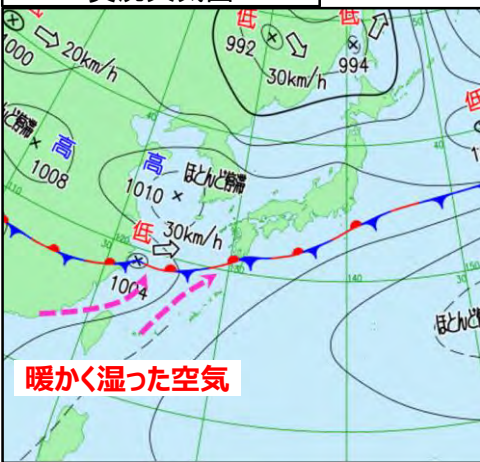
南西諸島と西日本ではこれから18日にかけて、東日本では18日は、雷を伴った非常に激しい雨※2が降り、西日本から東日本の太平洋側を中心に大雨となる所がある。特に鹿児島県(奄美地方を除く)と宮崎県では17日夜から18日午前中にかけて、愛媛県、高知県、香川県および徳島県では18日午前中は、線状降水帯が発生して大雨災害の危険度が急激に高まる可能性がある。

### <警戒事項>

土砂災害に嚴重に警戒、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に警戒。落雷や竜巻などの激しい突風に注意。

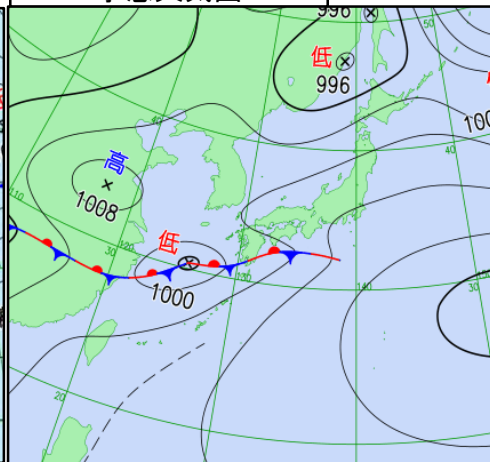
※1 東日本:関東甲信地方・北陸地方・東海地方 ※2 非常に激しい雨:1時間に50mm以上80mm未満の雨

実況天気図



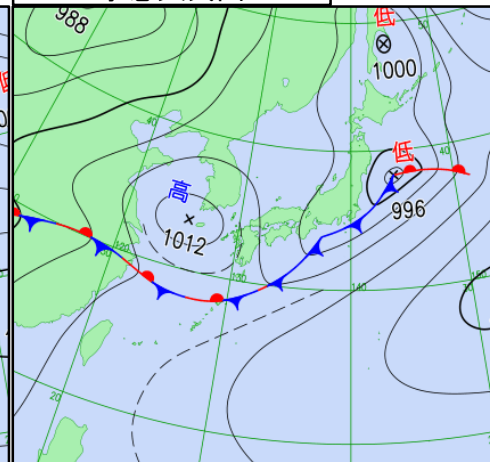
6月17日09時

予想天気図



6月17日21時

予想天気図



6月18日21時

会見・報道・広報

政策情報

統計情報

申請・お問い合わせ

農林水産省について

[ホーム](#) > [会見・報道・広報](#) > [災害に関する情報](#) > [豪雨や台風等の風水害に備えるための予防減災情報](#) > [漁船の係留強化等の被害防止策を講じ、豪雨や台風襲来に備えましょう！](#)

## 漁船の係留強化等の被害防止策を講じ、豪雨や台風襲来に備えましょう！



### 情報収集

最新の気象情報・警報・注意報を常にチェックしましょう。

### 連絡体制

地方自治体や漁協など関係機関との連絡体制を整備しましょう。

### 漁船・定置網・養殖施設など海上にある施設

係留の強化、上架、網抜きなど被害防止対策を講じましょう。

### 漁具・荷捌き所・漁具保管施設・水産処理施設など陸上にある施設

飛来物による損傷や増水による流出を防ぐために片づけましょう。

施設周辺の谷樋や縦樋、排水溝を清掃しましょう。

電気で動く機械類は浸水しないよう高所へ移動しましょう。

### 停電、断水対策

蓄養施設、冷蔵庫について、非常用電源を確保しましょう。

冷凍庫・冷蔵庫の温度上昇を避けるため、停電時の開閉は控えましょう。

## 保険・共済加入

災害に備えて漁船保険・漁業共済等に加入しましょう。

## 施設等の見回り

人命第一の観点から、暴風雨、異常出水時における施設等の見回りについては、これらの状況が治まるまで行わないようにしましょう。

また、暴風雨等が治まった後の見回りにおいても、増水した水路その他の危険な場所には近づかず、足下等、施設周辺の安全に十分に注意し、転落、滑落事故に遭わないよう慎重に行いましょう。

## 気象情報

現在発表されている気象警報・注意報の情報は[こちら](#)（外部リンク：気象庁HP）

## お問合せ先

### 水産庁漁政課

担当者：中村

代表：03-3502-8111（内線6508）

ダイヤルイン：03-3502-8397

FAX番号：03-3502-8220

公式SNS



関連リンク集

農林水産省  
トップページへ

## 農林水産省

住所：〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1

電話：03-3502-8111（代表）[代表番号へのお電話について](#)

法人番号：5000012080001

ご意見・お問い合わせ

アクセス・地図

[サイトマップ](#)

[プライバシーポリシー](#)

[リンクについて・著作権](#)

[免責事項](#)

このページ  
の先頭へ

Copyright : Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries